

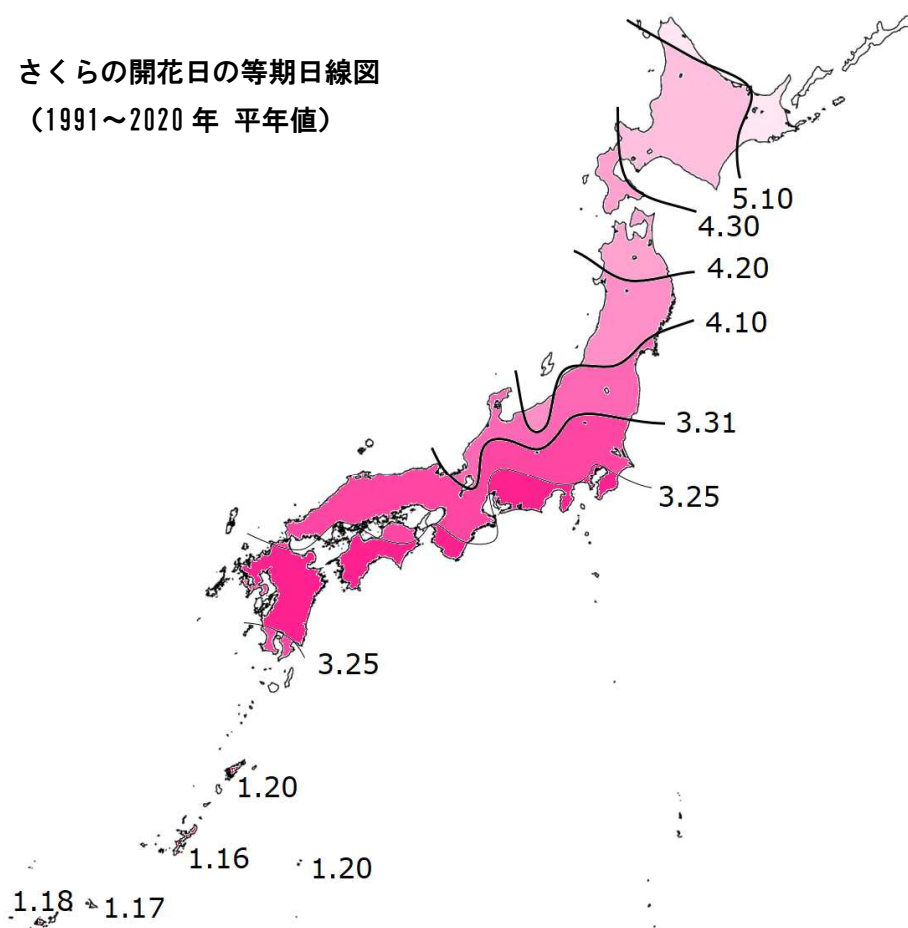
さくらの開花日と満開日



さくらの開花日とは、標本木で5～6輪以上の花が開いた状態となった最初の日をいいます。満開日とは、標本木で約80%以上のつぼみが開いた状態となった最初の日をいいます。観測の対象は主にそめいよしの

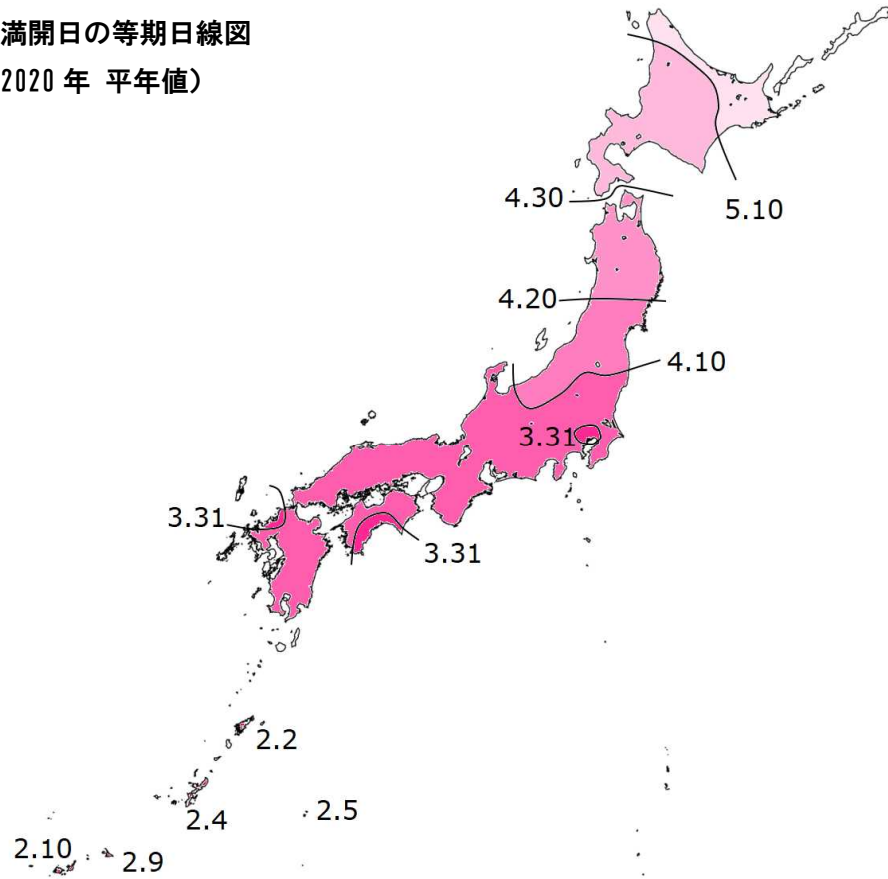
です。そめいよしのは江戸末期からはじまる品種で、九州から北海道の石狩平野あたりまで植栽されているといわれています。そめいよしのはえどひがんとおおしまざくらの交雑種です。そめいよしのが生育しない地域では、ひかんざくら、えぞやまざくらを観測します。

さくらの開花日の等期日線図
(1991～2020年 平年値)



ひかんざくらの開花は沖縄地方・奄美地方で1月中旬頃に始まります。そめいよしのは3月下旬に九州地方、中国地方、四国地方、近畿地方、東海地方、関東地方、4月10日には北陸地方、東北地方南部に達します。その後、東北地方北部を北上し、5月中旬に北海道日本海側北部・太平洋側東部まで達します。

さくらの満開日の等期日線図
(1991~2020年 平年値)



ひかんざくらの満開は沖繩地方・奄美地方で2月上旬頃に始まります。

そめいよしの満開は3月終わりに九州地方北部、四国地方の太平洋側、関東地方の一部から始まり、4月10日には九州地方、中国地方、四国地方、近畿地方、中部地方、東海地方、関東地方、北陸西部、4月20日には北陸東部と東北地方南部の地域に達します。その後東北地方北部を北上し、5月中旬に北海道オホーツク海側・太平洋側東部まで達します。